

愛知県における基本計画の概要

計画のポイント

愛知県は、わが国のものづくりをリードする産業県である。その強い産業力をさらに強くすることで、働く場をつくり、人を呼び込み、また新たな産業や仕事が生み出される好循環を継続・加速させることが重要。そのために、次代の柱となる産業を育てるべく、次世代自動車の普及等に取り組むほか、航空宇宙産業のさらなる企業集積や航空機生産機能の拡大・強化、ロボット産業や、健康長寿産業などの振興を図り、各々の産業において成長性の高い新事業への参入を後押しし、好循環を生み出していく。

促進区域

愛知県全市町村（名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市、瀬戸市、半田市、春日井市、豊川市、津島市、碧南市、刈谷市、豊田市、安城市、西尾市、蒲郡市、犬山市、常滑市、江南市、小牧市、稲沢市、新城市、東海市、大府市、知多市、知立市、尾張旭市、高浜市、岩倉市、豊明市、日進市、田原市、愛西市、清須市、北名古屋市、弥富市、みよし市、あま市、長久手市、東郷町、豊山町、大町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町、幸田町、設楽町、東栄町、豊根村）

経済的効果の目標

1件あたり平均1億2千万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を45件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で81億円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑤のいずれか）】

- ① 素材型産業の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ② 加工組立型産業の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ③ 生活関連型産業の産業集積を活用した成長ものづくり分野
- ④ 情報通信産業の産業集積を活用した第4次産業革命分野
- ⑤ 東名・名神高速道路や中部国際空港、名古屋港などの交通インフラを活用した物流産業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：5923万円超

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：2.5%増加 ●売上げ：2.5%増加
- 雇用者給与等支給額：3%増加

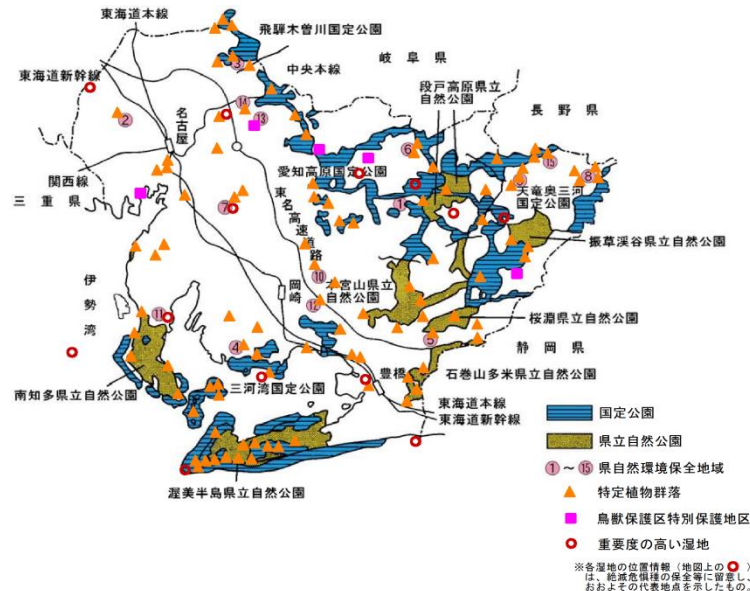
制度・事業環境の整備

- ・固定資産税の減免措置創設
- ・平成29年度～令和5年度の地方創生推進交付金を活用した支援事業実施
- ・地域経済牽引事業の承認事業者を融資対象とし、資金面での支援体制整備
- ・自治体が保有するデータのオープンデータ化推進とデータ利用しやすい環境整備
- ・愛知県及び各市町村における相談窓口設置

地域経済牽引支援機関

（公財）あいち産業振興機構、（公財）科学技術交流財団

《促進区域図》



《地域を支えるものづくり》



計画期間

計画同意の日（平成29年9月29日）から「令和5年度末日」又は「新基本計画の同意日の前日」いずれか早い日まで